

第5次総合計画基本計画 中間総括評価表【施策編】

政策の柱	Ⅲ 市民の快適な暮らしを支えるために	政策名 (基本施策名)	2 良好な水と緑の環境を創出する	施策名	① 快適な河川環境の創出
------	--------------------	----------------	------------------	-----	--------------

1 施策の取組状況

主要な取組内容	施策指標の実績とH24末の見通し	指標の達成率	施策指標等 (最上段が、総合計画に基づく指標)	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)						達成率
					H19 基準年	H20 実績	H21 実績	H22 実績	H23 見込み	H24 見込み	H22 H24見通し
◆溢水被害の早期解消と、治水機能を高め、自然環境に配慮した河川整備事業を推進している。 ◆市民協働による河川環境の保全のための河川愛護活動を促進している。 ◆市民の河川愛護意識の向上のための河川環境基金事業を実施している。	◆施策を構成する事務事業については、河川整備を計画的に進めるとともに、市民参加による河川愛護活動や河川環境基金を活用した事業により、良好な河川環境と市民の河川愛護精神の向上に十分効果を上げている。 ⇒施策指標については、河川整備率が計画どおり着実に達成できており、目標年次には目標値を達成する見込みである。	99.3%	自然生態系などに配慮して整備している河川の整備率	%		54.7	55.1	56.0	56.9	57.8	99.3%
					54.3	55.4	56.9	57.4	58.0	59.0	102.1%
課題 ◆都市化の進展と昨今の異常気象により、依然として豪雨時の溢水被害が発生していることから、溢水被害の早期解消を図る必要がある。 ◆厳しい財政状況の中、本市の財政負担を軽減するため、国県の交付金を有効活用し、河川整備事業を進める必要がある。 ◆人口減少社会の到来や高齢社会の進展により、河川愛護活動にかかるメンバー数の減少や高齢化が懸念される。			市民意識調査(重要度・満足度)			H20	H21	H22			
					重要度	69.9	67.5	66.7			%
					満足度	35.4	38.3	33.1			%

2 重点事業の進捗状況

事業名	スケジュール		事業の進捗状況とH24末の見通し	課題
	前期	後期		
河川整備事業		→	◆流域の安全性を確保するため、依然として豪雨時等に溢水被害が発生している奈坪川、越戸川、新川等の河川整備を計画的に推進できている。また、御用川については、用地取得の難航により目標を達成できていないことから、地元住民や地権者の理解を得ながら、用地取得を推進する必要がある。	◆引き続き、事業の優先化、重点化を図りながら、溢水被害の早期解消、治水機能の向上、自然環境に配慮した河川整備を推進していく。

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)			
						H20 実績	H21 実績	H22 実績	H23
1	都市基盤河川奈坪川整備事業	流域に居住する住民及び市民	H20	流入立抗整備率	%	56	32	12	
				流出立抗整備率	%	5	62	33	17
				トンネル整備率	%			83	66
2	準用河川整備事業	流域に居住する住民及び市民	S50	河川整備延長	m	428	573	435	425
						690	1,492	1,472	
3	都市基盤河川御用川整備事業	流域に居住する住民及び市民	H3	用地取得面積	m <sup>2</sup>	2,630	330	400	800
						2,630	0	162	

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始 年度	活動指標等	単位	指標の数値（上段：目標値，下段：実績値）			
						H20	H21	H22	H23
						実績	実績	実績	
4	普通河川整備事業	流域に居住する住民及び市民	S47	河川整備延長	m	270	479	275	80
						336	171	51	
5	河川愛護活動事業補助金	所属する河川愛護グループ	S45	河川愛護グループ新規設置数	G		2	1	1
						1	0	1	
				美化清掃区間河川延長	m	80,000	88,000	68,000	68,500
						87,513	88,768	70,828	
6	河川環境基金事業	市内全域の市民	H3	河川絵画板設置枚数	枚	14	15	15	15
						16	15	15	
				河川環境学習参加者数	人	200	200	200	200
						233	175	285	
7	グラウンドワーク活動センター指定管理	地域住民、企業	H18	利用者数	人	5,800	6,000	6,000	6,000
						6,350	9,007	10,726	

第5次総合計画基本計画 中間総括評価表【施策編】

政策の柱	Ⅲ 市民の快適な暮らしを支えるために	政策名 (基本施策名)	2 良好な水と緑の環境を創出する	施策名	② 自然環境保全の推進
------	--------------------	----------------	------------------	-----	-------------

1 施策の取組状況

主要な取組内容	施策指標の実績とH24末の見通し	指標の達成率	施策指標等 (最上段が、総合計画に基づく指標)	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)						達成率
					H19 基準年	H20 実績	H21 実績	H22 実績	H23 見込み	H24 見込み	H22 H24見通し
◆人と自然との共生により、豊かな自然環境を守るため公共事業や大規模開発の実施にあたり、自然環境アドバイザーから保全施策等についての意見を聞き、実施している。 ◆環境保全活動を実践している企業の具体的な取組内容を学ぶことで環境保全意識を醸成するため、子どもを対象とした工場見学会を実施している。 ◆自然環境の状況や貴重な動植物の生息・生育状況を把握するため、10年毎に自然環境基礎調査を実施し、調査結果についてパネル展示やHPに掲載することで市民等の生物多様性保全意識を醸成している。 ◆河川等公共用水域の水質保全のため合併処理浄化槽の普及促進や、河川・地下水に係る環境基準の達成状況を把握するため、監視の充実を進めるとともに生活排水処理を推進している。	◆主要河川の水質調査における環境基準(BOD)の達成率については、生活排水処理施設の整備等により現状を維持している。 ⇒平成24年度末の状況としては、今後も同様の傾向が続くと見通しており、目標の達成は難しい。	98.9%	主要河川の水質調査における環境基準(BOD)の達成率	%		90.0	91.5	93.0	94.0	95.0	98.9%
					83.0	94.0	94.0	94.0	94.0	94.0	98.9%
課題	◆市民等の生物多様性保全意識の醸成が課題となっている。 ◆生物多様性保全施策の総合的、計画的な推進が課題となっている。 ◆施策指標(主要河川の環境基準)の目標達成が難しいことから、河川等公共用水域の水質保全が課題となっている。		市民意識調査(重要度・満足度)			H20	H21	H22			
					重要度	69.4	64.4	69.1			%
					満足度	30.3	30.6	29.1			%

2 重点事業の進捗状況

事業名	スケジュール		事業の進捗状況とH24末の見通し	課題
	前期	後期		

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)			
						H20 実績	H21 実績	H22 実績	H23
1	自然環境アドバイザー会議	市	H10	アドバイザー会議の開催率	%	100	100	100	100
						100	100	100	
2	合併処理浄化槽設置整備事業	市民	H1	浄化槽補助基数	基	470	470	470	470
						491	463	464	
再掲	河川・地下水調査	市民	S48	測定計画に基づく調査地点数(河川・地下水)	地点	72	73	72	78
						72	73	72	
				鬼怒川中小河川調査地点数、要監視項目調査	地点	24	24	24	24
						24	24	24	



第5次総合計画基本計画 中間総括評価表【施策編】

政策の柱	Ⅲ 市民の快適な暮らしを支えるために	政策名 (基本施策名)	2 良好な水と緑の環境を創出する	施策名	③ 緑の保全・育成
------	--------------------	----------------	------------------	-----	-----------

1 施策の取組状況

主要な取組内容	施策指標の実績とH24末の見通し	指標の達成率	施策指標等 (最上段が、総合計画に基づく指標)	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)						達成率
					H19	H20	H21	H22	H23	H24	H22
					基準年	実績	実績	実績	見込み	見込み	H24見通し
◆「緑の基本計画」を改定し、平成34年までの本市における「緑の保全・育成」の方向性や「緑の目標水準」を設定し、様々な施策・事業を展開している。 ◆緑地・樹林地等の保全を図るため、都市緑地の公有地化や、市民・ボランティア・団体等の参加・協力を得ながら、緑地の保全活動を展開している。 ◆都市緑化活動を推進するため、市民協働による都市緑化事業の展開や緑に関するイベントや講座等の開催、樹木・花苗の配布等による民有地の緑化推進に取り組んでいる。	◆市民主体による緑地保全活動を展開する「財団法人グリーントラストうつつのみや」への参加人数は、近年の記録的な猛暑やゲリラ豪雨の影響等により目標値の達成に至っていないが、無償のボランティア活動である緑地保全に対して、毎年、千人単位での参加実績を有しており、市民協働による施策の展開として一定の成果を挙げている。 ⇒平成24年度末の見通しについては、東日本大震災の影響による野外活動の自粛等から、緑地保全活動参加人数は、減少若しくは現状維持となることが想定される。	58.2%	(財)グリーントラストうつつのみや緑地保全活動参加人数	人	/	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	58.2%
					2,821	2,125	1,779	2,036	2,000	2,000	57.1%
課題 ◆緑地保全活動への参加者数の増加を目指す必要がある。 ◆緑地・樹林地等の保全について、大半が民有地である市域内に残る里山・樹林地等の緑地について、全てを公有地化により保全・活用していくには財政的な負担が大きい。 ◆都市緑化活動のさらなる推進が求められている。			市民意識調査(重要度・満足度)		/						
						H20	H21	H22			
					重要度	77.5	76.4	76.5			%
	満足度	34.6	38.0	34.1			%				

2 重点事業の進捗状況

事業名	スケジュール		事業の進捗状況とH24末の見通し	課題
	前期	後期		
緑地・樹林地等の保全		→	◆都市緑地である鶴田沼緑地の段階的な公有地化により、平成22年度に保全区域を拡大することができた。また、「財団法人グリーントラストうつつのみや」を活用し、市民やボランティアの協力を得ながら、民有地も含む市域内に残る里山・樹林地の保全に継続して取り組んでいる。 ⇒段階的な用地取得に適宜努めながら、今後も継続して里山・樹林地の保全に取り組んでいく。	◆市域に残された里山・樹林地等の緑の大半を占める民有地緑地において、公有地化以外の手法も含めた保全の取組を検討する必要がある。
都市緑化活動の推進		→	◆平成18年度から地域住民やボランティアとの協働による中心市街地における緑化事業の継続的な実施や、平成20年度から「樹林地の再生」をテーマに市民参加型の植樹活動を展開している。また、市主催の緑化ボランティア養成講座や、「宇都宮市花と緑のまちづくり推進協議会」等との協力による緑に関するイベント・講座を開催している。 ⇒今後も、都市緑化の推進や市民の緑化意識の啓発・向上に取り組んでいく。	◆近年の市民アンケート結果から、中心市街地における緑の確保が特に重要視されている。

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)			
						H20	H21	H22	H23
						実績	実績	実績	
1	都市緑地の保全	市民	H元	用地取得面積(累計)	ha	21.4	21.4	25.0	25.0
					ha	21.4	21.4	25.0	
				用地取得面積(単年度)	ha	0.0	0.0	3.6	0.0
					ha	0.0	0.0	3.6	

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)			
						H20	H21	H22	H23
						実績	実績	実績	
2	都市緑化の推進	市民	S60	出生・住宅新築記念樹贈呈事業樹木本数	本	4,400 4,878	4,400 4,020	4,400 3,797	4,400
3	里山・樹林地の保全	市民	H16	長岡樹林地保全活動実施回数	回	80 65	80 57	80 99	80
				長岡樹林地保全活動参加人数	人	1,000 689	1,000 615	800 777	800
4	緑の相談所の運営	市民・団体・事業者	S56	緑化講習会受講者数	人	1,800 2,071	1,800 1,818	1,800 1,842	1,800
				緑化相談件数	件	1,750 1,640	1,750 1,684	1,750 1,614	1,750
5	(財)グリーントラストうつのみや運動促進費補助金	(財)グリーントラストうつのみや	H3	グリーントラスト会員数	人	1,800 1,617	1,800 1,703	1,700 1,634	1,700
				自然観察会等への一般参加者数	人	4,000 3,647	4,000 3,743	4,000 2,978	4,000
6	宇都宮市 花と緑のまちづくり推進協議会補助金	協議会	H13	普及啓発を目的とした研修会参加者数	人	100 72	100 75	100 125	100
				緑化活動を実践するために新たに加入した会員数	人	20 18	20 29	20 41	20
7	宇都宮市 花と緑のフェスティバルうつのみや交付金	協議会	H14	来場者数	人	5,500 5,200	5,500 6,000	5,500 4,500	5,500
8	とちぎの元気な森づくり市町村交付金事業	市民・事業者・行政	H20	森林整備箇所	ha	2.37 2.37	1.34 1.34	0.00 0.00	0.00
				森林管理箇所	ha	0.00 0.00	2.37 2.37	3.71 3.71	3.71